

F Mアップルウェーブ 第127回放送番組審議会

開催日時	令和4年3月19日(土) 12:00~13:00
開催場所	土手町コミュニティパーク(弘前市土手町)
出席委員	委員長 佐藤 信隆、委員 高村 智子、佐々木 裕和、石田 有希子、福島 由美
会社側出席者	代表取締役社長: 一戸 勝美、常務取締役: 南 直乃進 放送部部長: 佐藤 誠、副部長: 花田 由香子
議題	(1) 番組に対する意見要望 (2) 次回開催日について 6月25日(土)
議事の概要	<p>○ 各委員が質問と意見や気が付いた点を述べる形で議事が進行した。</p> <p>1) 課題番組 『夜はきままに〜あつまれのうかの森』</p> <p>① 番組冒頭から友だち口調であっけにとられたが、メインパーソナリティの方がゲストに対して、話を引き出すのが上手だった。津軽弁で話していたが、声のトーンが安定していて聞きやすい。友だち感覚で聴ける上に、長距離ランナーのゲストの話題、情報がどんどん出てくるので聞きごたえがあった。</p> <p>② 農業に携わる人が集まっているのに農業以外の話題で盛り上がるというのは、幅広い世代、業種の方が聴いて楽しめる番組ではないかと感じた。1時間があったという間だった。アシスタントの方の合いの手も心地よいものだった。個人的には農業の話・研究の話など、もっと掘り下げてほしい話題がたくさんあった。</p> <p>③ 「まくら」があって話が展開していったのは感動した。インスタの話題やハッシュタグの誘導が上手。聞いていて自分も思わず検索した。後半にしたりんご公園での仕事の話題を、前半に持ってきてもっと具体的に掘げてほしかった。エンディングではなく、後半過ぎたあたりで次回の予告を入れていたのが良い。後日談も聴きたくなった。</p> <p>④ 農業に携わる人が出演者なのにそれに触れない、というコンセプトが面白いと思った。ハッシュタグへの誘導は今後活用されることが増えるのではないかと思う。時間帯に合っていて落ち着いて聴けるが、テンポや構成が一定過ぎて飽きてしまう心配もある。農業の話題に触れない、と言いながらもとても気になるワードを発するので調べたくなった。</p> <p>⑤ 夜8時に「夜はきままに」というタイトルが素敵。のっけから津軽弁でトークがスタートしたが、今やいろんな地域の方が聴いているので、冒頭のローカル色は薄めでスタートしても良かったのでは。ゲストのプロフィール等について、検索させることに頼るのではなく、ある程度紹介したうえで、パーソナルな部分にもっと触れてほしかった。</p> <p>【審議機関の答申または改善意見の公表】</p> <p>1) 議事録を本社に配備し、社内各部署に配布 2) FMアップルウェーブのホームページに掲載</p>